

平成29年度パソコン寺子屋実績報告表

作成 H30.04.02 塾長 森 繁満

1. 目的と特徴

- ◎パソコン寺子屋は菊川市1%地域づくり活動の団体で、地域づくり・人づくりのひとつとして、ボランティア活動で中高年者でパソコンの知識を習得して趣味に活用したい人を対象に開催している。
- ◎特に定年後に、家の中に引きこもりがちな方でも、高齢になり覚えが少し悪くなった方でも寺子屋に通えばいろいろ覚えて楽しむことができます。
- ◎寺子屋は、他の教室とはひと味違うユニークな授業手法を取り入れており、常に教室は活気があり、明るさと和気あいの雰囲気勉強を行っている。
- ◎ここでは、コミュニティ協議会の本来の趣旨である地域づくりの交流の場となり、認知症予防にもなります。

2. 授業形態

受講名称	対象者	受講期間	受講時間	受講回数	備考
①通常授業	新規入門者	6ヶ月	19:00~20:30	2回/月	4~9月・10~3月
②特別授業	新規入門者・卒業者	無期限	9:00~12:00	4回/月	通常授業の補完
③サークル勉強会	通常授業卒業者	無期限	9:00~12:00	4回/月	パソコンの活用

3. 目標に対する実績

① 入門者数 (名)

	目標	実績	比較	評価
男性	10	11	+1	○
女性	20	14	-6	×
合計	30	25	-5	×

② 入門者年齢(参考) (名)

	目標	実績	比較	評価
最高年齢	75	69	-6	--
最低年齢	35	54	+19	--
平均年齢	65	62.4	-3	--

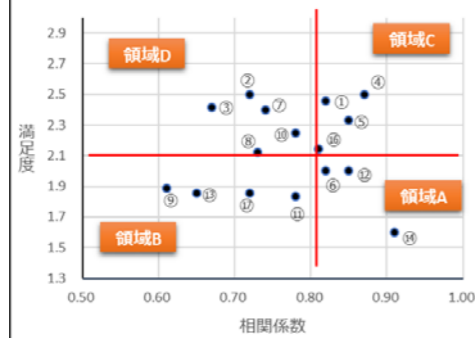
③ 授業開催回数 (回)

	目標	実績	比較	評価
通常授業	24	24	±0	○
特別授業	45	45	±0	○
特特別授業	0	1	+1	○
サークル勉強会	46	46	±0	○
合計	115	116	+1	○

④ 授業参加者(述べ) (名)

	目標	実績	比較	評価
通常授業	240	268	+28	○
特別授業	720	808	+88	◎
特特別授業	0	13	+13	◎
サークル勉強会	1175	1217	+42	○
合計	2135	2306	+171	○

⑤ 満足度調査(添付資料参照)



4. 実施事項

(1) 授業内容(抜粋) 通常授業・特別授業

実施項目	内容
① PCの初歩の基本	電源のON・OFFとマウスの使い方
② 文字入力	文字列入力の基礎 (Google日本語入力)
③ 日本語変換	日本語変換の基礎 (Google日本語入力)
④ 文書作成	文書作成と整形、表・罫線・図形・画像の挿入 (Word)
⑤ 表計算	表計算とは? からセルの参照まで (Excel)
⑥ 年賀状作成	筆まめで住所録とデザインの作成
⑦ メール登録と使い方	Yahoo!!メールの登録と使い方
⑧ ネットワーク関連知識の習得	Wi-Fi (親機) の設定

4. 実施事項

(2) 授業内容(抜粋) サークル勉強会

実施項目	内容
① 日本語変換	単語登録、エクス・インポート (Google日本語入力)
② 文書作成	ちょっと難しい文書整形 (Word)
③ 表計算	金銭出納帳、ピボットテーブルとグラフ作成 (Word)
④ 年賀状作成	画像整形、デザイン面の整形 (筆まめ)
⑤ メール登録と使い方	Web (Yahoo!!・G-mail)メール・Eメールの作成と使い方
⑥ 防災情報を取得	ホームページを利用 (サイボスリーダー・ハザードマップ)
⑦ 各種アカウントについて	Microsoft・Google・yahoo・Amazonアカウント等
⑧ 写真の保存、整形、印刷	SDカード・USBメモリを使って実習
⑨ 判子作成	判子作成と活用の仕方 (クリックスタンプ)
⑩ ソフトのインストール等	フリーソフトのインストール・アンインストールの実習
⑪ YouTubeから動画と曲をダウンロード	Onlineでフォーマット変換とダウンロード 音楽CD・動画DVDの作成
⑫ ネットショッピング	購入体験 (Amazon)
⑬ ネットワーク関連知識の習得	ブロードバンドルーター・アクセスポイントの仕組み
⑭ レジストリ操作の習得	レジストリデータの編集
⑮ PCのメンテナンス	ディスククリーンアップ、システムの保護の仕方

(3) 不具合対策と改善

1. パソコン寺子屋の環境整備について

青葉台コミュニティセンター(以下コミセンと表記)のインターネット回線をADSLから光ファイバーへ変更に伴い、コミセンと公会堂に法人用アクセスポイントを4箇所設置した。尚、この費用は全て寺子屋の会費で賄いました。

2. HDDをSSDに交換

寺子屋では積極的にノートPCのHDDをSSDに交換しており、本年度は29台交換済みです。(総交換完了台数124台)(装換時間約2.3時間/台)

3. スタッフのMicrosoft Officeバージョンの共通化

塾長とスタッフが寺子屋で使用しているノートPCは、各自個人のものを使用しており、OFFICEに関しても同様である。また、バージョンもまちまちであった。今回、OFFICEの指導の共通化(バージョンは2016)を図るため、寺子屋の会費で4セット購入し、該当するスタッフのノートPCにInstallした。(スタッフ名: 塾長、浅野、野中、相羽、宮城、田嶋、鈴木、田中様)

4. TNC光ファイバー回線を利用開始

平成29年4月からTNC光ファイバー回線を利用開始した。寺子屋の会費から5,886円/毎月を支払っている。

5. ノートPCの購入

寺子屋開設時、貸出用のノートPC2台の内1台は個人のノートPCを借用していた。そのPCもWindows10では動作が遅くなり使用不可となったので、今回菊川市1%地域づくり活動交付金(71,571円)と会費(72,393円)を併せてノートPCを1台購入し、現在フル活用しています。

6. 講師の声が聞こえにくい問題を改善

受講生から講師の声が聞こえにくいとの苦情があったため、ピンワイヤレスマイクとスピーカーを購入し、毎回授業で使用している。

(4) 他の地域団体との協働

六郷コミ協 : 体育部会用プログラム・表彰状作成、六郷地区ふれあいフェスタ用ポスター作成、六郷の集い用名刺作成
六郷地区連合自治会: 敬老会用プログラム作成

5. 期待される成果と効果

1. ADSLから光ファイバー回線に変更したことによる効果

☆インターネット回線の回線速度(通信速度)をブロードバンドスピードテスト結果
ADSL回線: ダウンロード速度 1~5Mb/s アップロード速度 1~5Mb/s
光ファイバー回線: ダウンロード速度 50~100Mb/s アップロード速度 30~50Mb/s

2. アクセスポイント(AP)設置による効果

- ①従来の無線ルータでは同時に利用できる台数が最大10台のため回線が不安定であった。APを設置した事により最大100台推奨50台の機器が、Wi-Fiで使えるようになった。
- ②コミセン内または公会堂内なら、いつでもどこでもWi-Fiが利用できる。

3. HDDからSSDに換装した効果

HDDの速度は100~150MB/秒前後だが、SSDに換装後は500~550MB/秒とはるかに高速となり、アクセス速度が劇的に向上している。

4. Windows10へのアップグレードの無償化について

Windows7・8から10へのアップグレードが有償とのメッセージが流れていましたが、その後の調査で無償でアップグレードができることが解ったためとありあえずこの問題は一旦解消しました。(但し今後の無償化の継続については不明)

5. 授業開催回数

通常授業が24回、特別授業が45回、サークル勉強会が46回と計画通り開催した。

6. 授業参加者数

通常授業が+28名、特別授業が+88名、サークル勉強会が+42名と、全クラスとも計画以上の参加者数で、Totalでは+171名となった。

7. 各クラス授業内容について

通常授業は「基礎力を身につける」ための授業を重点的に行い、特別授業は「丁寧に丁寧に繰り返す」の授業を行った。又、サークル勉強会では、「各種アカウントの作成」「防災情報の取得」「ネットワーク関連知識の習得」「レジストリ操作の習得」「PCのメンテナンス」等、多種の新しい内容の授業を行った。

6. 残された課題と次年度への展開

1. スタッフ要員の不足の改善

スタッフの人数が不足している。昨年度はサークル勉強会の受講者4名をスタッフとして補充し、10名となったが、まだ不足しているため来年度は更に1・2名の増員を計画している。

2. スクリーンの文字が見えにくい問題の改善

後方の受講生がスクリーンの文字が小さく見えにくくなって来ている。この改善策として現在使用しているの100インチのスクリーンを130インチ電動スクリーンタイプに交換する予定である。

3. 決算報告書の明確化

従来より寺子屋の決算書は、地域づくり交付金とは別会計としてを作成していたが、実際の運用は、交付金+自主財源なので統合した決算書に変更する。

4. Windows10へのアップグレード時の負荷の増大

全員共通の操作と環境整備をするため、Windows7・8のHDDをSSDに換装し、10にアップグレードの上、最新版にアップデートし、チューニングする。この作業は塾長が行っているが、1台当たり6時間以上(従来は3時間位)要し、その作業が3月中旬から月末に集中します。そのため開講式までに間に合わない可能性がある。(作業時間の短縮は不可能) その対策として、できるだけ日程を前倒して行う予定。

5. 通常授業に於ける達成度と満足度を高めるための対策

書生から提出して貰っている満足度の点数が低い。(満足度調査参照) その要因として通常授業の時間(1.5時間/1回)と開催回数(2回/毎月)では不足していることが考えられる。この改善策として開催回数を増やすことも検討している。